

2017 学修行動調査 集計結果

1. 調査概要

調査目的	学生の学修時間の実態や学修行動・学修経験を把握し、今後の大学の教育改善や学生生活の更なる充実につなげる
調査方法	SENZOKUポータル・アンケート機能による
対象	音楽学部・音楽専攻科・音楽研究科（全専攻・全コース・全学年）
調査時期	2017年6月19日（月）～7月2日（日）
所要時間	10分弱
質問数	86問（学部1年・専攻科・大学院1年は69問）
調査項目	通学日数 / 学習時間 / 学習以外の時間の過ごし方 / 課外活動の実施状況 / 授業の出席率 / 大学教育の選好 / 授業への取り組み / 学習成果 / 大学満足度
比較対象	①ベネッセ総合教育研究所「第2回 大学生の学習・生活実態調査報告書」(2012年) ②東京大学大学院教育学研究科 大学経営・政策研究センター「大学教育についての職業人調査」(2009年)

2. 回答率（コース別回答率は3頁）

	在 student 数	回答者数	2017 回答率	2016 回答率	2015 回答率	2014 回答率
1年生	551人	364人	66.1%	57.0%	48.5%	48.4%
2年生	495人	214人	43.2%	44.6%	26.0%	31.5%
3年生	428人	135人	31.5%	34.4%	24.1%	25.6%
4年生	448人	114人	25.4%	37.4%	25.3%	29.1%
学部合計	1922人	827人	43.0%	44.2%	31.7%	34.5%

	在 student 数	回答者数	2017 回答率	2016 回答率	2015 回答率
専攻科	6人	4人	66.7%	100.0%	60.0%
院1年生	59人	50人	84.7%	50.9%	42.5%
院2年生	59人	39人	66.1%	69.2%	32.4%
院合計	118人	89人	75.4%	72.7%	37.7%

3. 調査の背景

私学事業団「私立大学等改革総合支援事業調査」(経常費補助金)への対応

(設問) 学生の学修時間の実態や学修行動の把握を組織的に行い、学長を中心とした全学的な教学マネジメントの体制における教育課程の編成に関する全学的な方針の策定に活用しているか。

(要件) 学生の学修時間の実態や学修行動の把握のための手法として、アンケート調査等が考えられるが、少なくとも学修時間の実態を含み、かつ、学修時間の実態や学修行動の把握のため集計・分析がされているものとする。

(設問) 課程を通じた学生の学修成果の把握や動機づけのためや、授業の改善、教育課程の編成など、教育の向上に資するために、単位認定、学位授与、卒業判定等とは別に、次のいずれかの手法で行っていますか。

- ・外部の標準化されたテスト等による学修成果の調査・測定(アセスメント・テスト)
- ・学生の学修経験を問うアンケート調査(学修行動調査等)
- ・学修評価の観点・基準を定めたルーブリックの活用
- ・学修ポートフォリオの活用

5. 本調査から見てきたこと

・多くの設問で、全国平均とほぼ同様の結果が出ている。＝一般的な大学生像

(違い) ①進学満足度(入学時の満足度)が高い。(図1) → 入学時から、「専門分野」(図2)・「幅広い知識や教養」(図3)「将来の仕事に役立つような力」(図4)への意識が強い。

②大学教育に対して、「自分の興味のある授業」(図5)を「自由な履修選択」(図6)したいと考えている。

③「大学での学習の方法は、学生が自分で工夫するのがよい」(図13)、「知識や技能の修得は学生自身の責任だ」(図8)とあるように、自立的な学習観を持っている。

④授業への取り組み方において、以下の項目は全国平均と比較し、20ポイント程度、傾向が強い。

「授業でわからなかったことは先生に質問する」(図24)・「グループワークやディスカッションでは積極的に貢献する」(図21)

「授業で興味をもったことについて自主的に勉強する」(図27)・「授業とは関係なく、興味をもったことについて自主的に勉強する」(図28)

・予習復習の時間が総じて少ない。

専門実技の予習復習時間(図19): 1日1時間未満が57.0%、1日2時間未満が24.2%

専門実技以外の予習復習時間(図20): 1日1時間未満が91.3%、1日2時間未満が7.3%

授業の予習に取り組んでいると回答している者は53.9%(図21)

授業の復習に取り組んでいると回答している者は65.2%(図22)

⇒予習復習をやっているという意識と絶対的な時間量とのズレ

・「シラバス作成要領」において、「授業時間外の学習(予習復習の時間)」について具体的な内容を記述することを求めている。

⇒予習復習に関して、抽象的なアドバイスではなく、具体的な内容・時間に関する指示・指導が必要であろう。

・「授業についていけないと感じる点」についての自由記述欄には、「勉強法がわからない/基礎知識・前提知識がない/専門用語がわからない」といった理由が見受けられる。

⇒授業の履修者に求める前提学力について、十分な理解がなされないまま、履修登録を行ったことによるミスマッチが要因として考えられる。

⇒授業担当者から履修学生へのメッセージでもあるシラバスの記載内容を充実させることで、少しでもミスマッチを減少させることができるのではないか。

・**教員の専門性に対する高い評価**: 将来に役立つ、実践的な知識・技能を教える、専門性の高い教員に対して評価が高い(図45、図47、図53)

6. 今後の課題 より正確な学修行動の実態を把握し、教育改善に結びつけるためには…

・今のところ、年度により、学生の思考・態度・行動に大幅な違いは見られないが、経年比較を行うためにも、調査の継続は必要である。

・回答率を向上させることで、正確なデータを収集する

・質問項目については常に見直しを行う → 比較対象としている、ベネッセ総合教育研究所「大学生の学習・生活実態調査報告書」の最新版(2018刊行予定)を参考にする。

・学生へのフィードバックをポータル配信だけでなく、ガイダンス等の資料にも反映させる → 学生の振り返りを促し、学修成果の自己確認に結びつける

・今回の調査結果に関しては、カリキュラム委員会・教務委員会とも連携を図り、効果的な学修指導に結びつける

《学部・コース別回答率》

	在籍者数					回答者数					回答率				
	1年	2年	3年	4年	合計	1年	2年	3年	4年	合計	1年	2年	3年	4年	合計
CO	1	2	1	3	7	0	1	1	3	5	0.0%	50.0%	100.0%	100.0%	71.4%
SC	71	54	48	46	219	44	25	24	10	103	62.0%	46.3%	50.0%	21.7%	47.0%
PF	48	47	49	48	192	37	26	21	18	102	77.1%	55.3%	42.9%	37.5%	53.1%
OR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
WI	115	125	121	127	488	78	56	35	27	196	67.8%	44.8%	28.9%	21.3%	40.2%
SI	14	17	19	16	66	10	9	13	8	40	71.4%	52.9%	68.4%	50.0%	60.6%
GT	2	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%
PI	18	17	10	25	70	15	10	3	8	36	83.3%	58.8%	30.0%	32.0%	51.4%
EO	14	6	8	15	43	10	1	1	6	18	71.4%	16.7%	12.5%	40.0%	41.9%
JZ	28	28	26	39	121	25	10	6	13	54	89.3%	35.7%	23.1%	33.3%	44.6%
GH	3	2	0	1	6	2	2	0	0	4	66.7%	100.0%	-	0.0%	66.7%
RP	42	47	45	48	182	26	11	6	6	49	61.9%	23.4%	13.3%	12.5%	26.9%
VO	17	19	18	27	81	13	13	8	9	43	76.5%	68.4%	44.4%	33.3%	53.1%
MS	77	56	55	42	230	36	30	10	5	81	46.8%	53.6%	18.2%	11.9%	35.2%
BL	35	39	15		89	29	8	1		38	82.9%	20.5%	6.7%		42.7%
AS	57	26			83	33	6			39	57.9%	23.1%			47.0%
ME	9	10	10	9	38	6	6	5	1	18	66.7%	60.0%	50.0%	11.1%	47.4%
GM	0	0	2	1	3	0	0	1	0	1	-	-	50.0%	0.0%	33.3%
合計	551	495	428	448	1922	364	214	135	114	827	66.1%	43.2%	31.5%	25.4%	43.0%

図1 (設問3) 本学に進学したときの気持ち

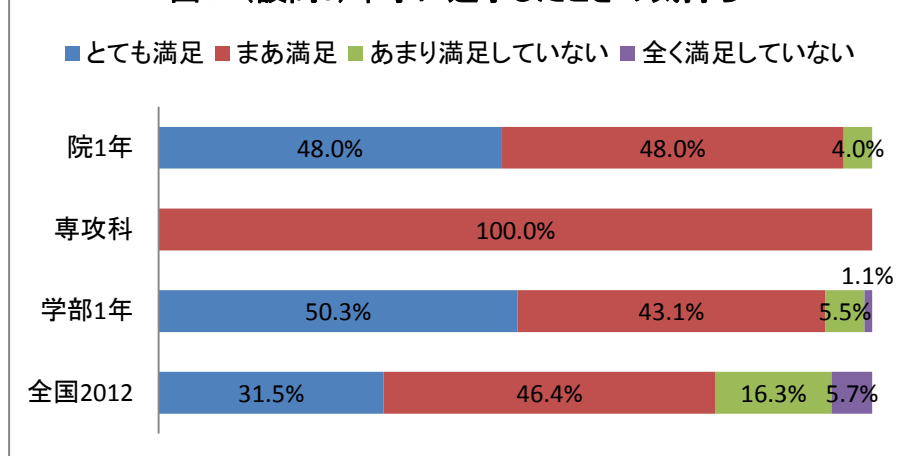


図2 (設問4-1) 専門分野について深く学びたい

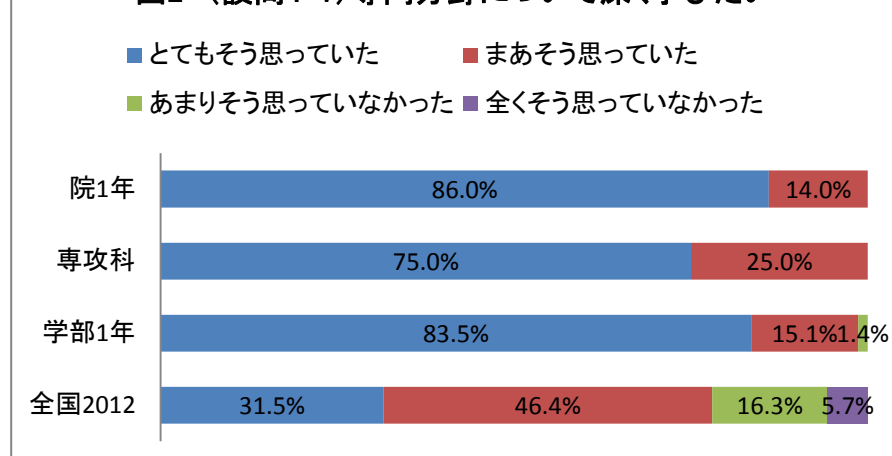


図3 (設問4-2) 専門分野に限らず幅広い知識や教養を身につけたい

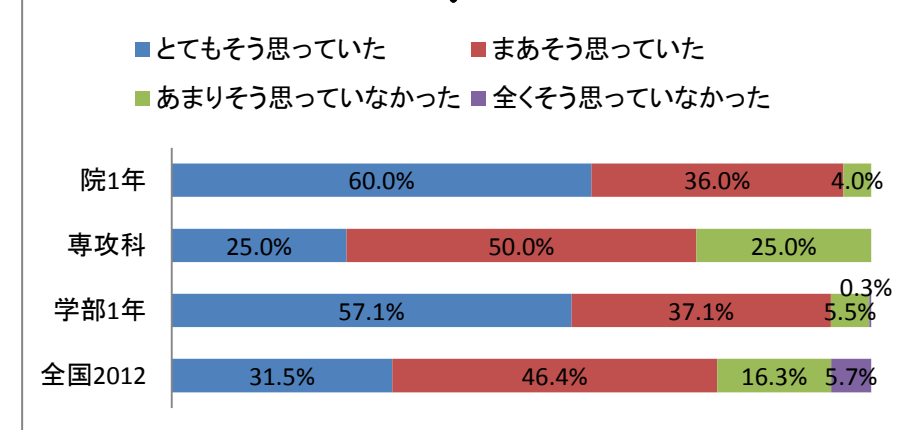


図4 (設問4-6) 将来の仕事に役立つような力を身につけたい

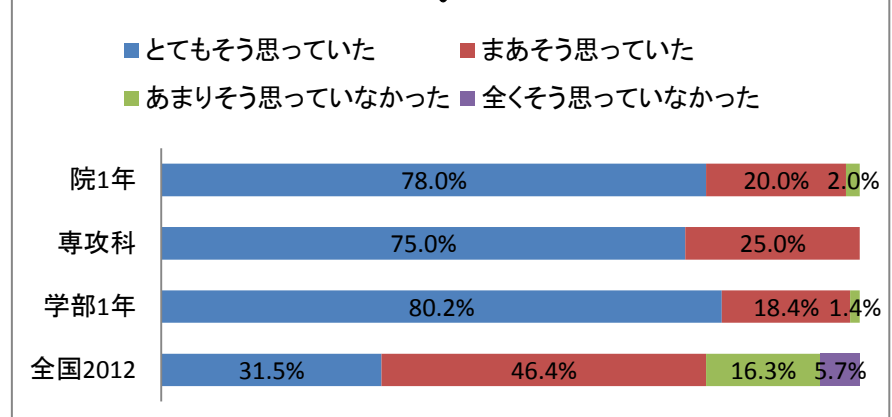


図5（設問8-1）

- あまり興味があなくても単位を楽にとれる授業がよい
- 単位をとるのが難しくても自分の興味のある授業がよい

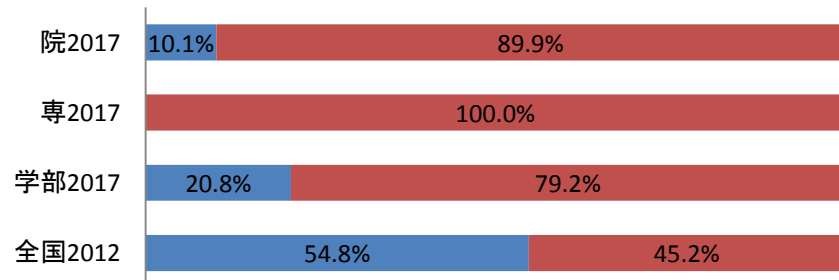


図6（設問8-2）

- 出席や平常点を重視して成績評価する授業がよい
- 定期試験や論文・レポートを重視して成績評価する授業がよい

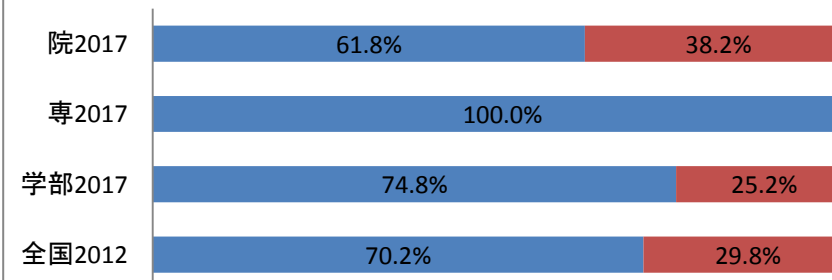


図7（設問8-3）

- 応用・発展的内容は少ないが、基礎・基本が中心の授業がよい
- 基礎・基本は少ないが、応用・発展的内容が中心の授業がよい

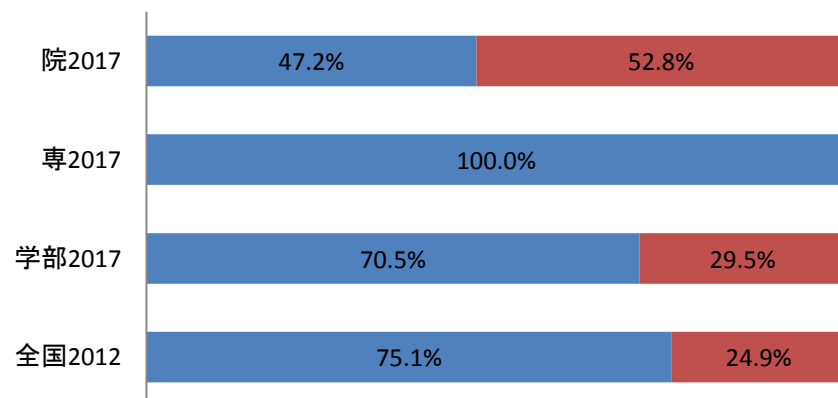


図8（設問8-4）

- 教員が知識・技術を教える講義形式の授業が多いほうがよい
- 学生が自分で調べて発表する演習形式の授業が多いほうがよい

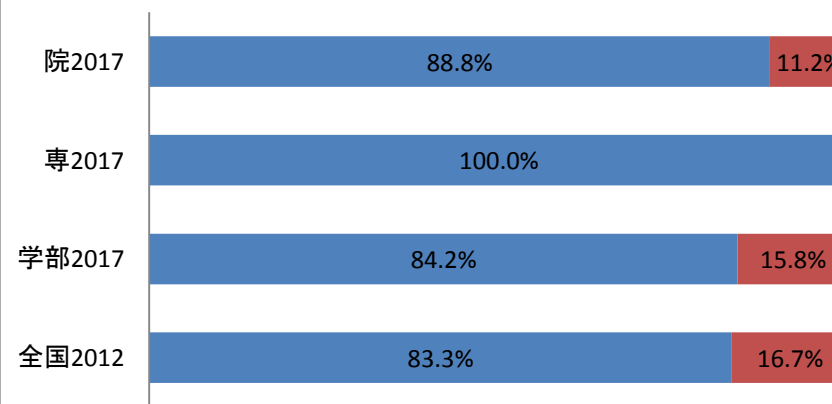


図9 (設問8-5)

- 大学では幅広い分野の知識や技術を身につけたほうがよい
- 大学では特定の専門分野の知識や技術を身につけたほうがよい

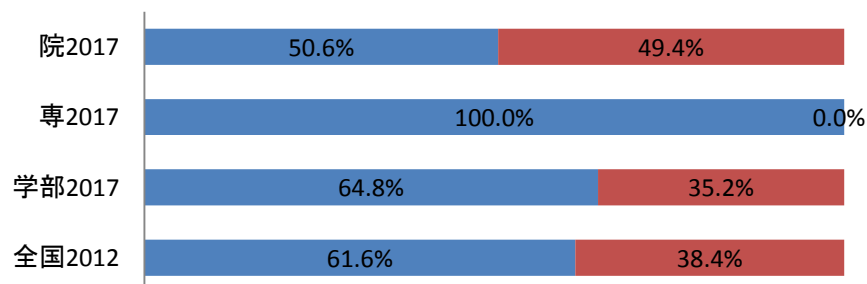


図10 (設問8-6)

- あまり自由に選択履修できなくても、系統立って学べるほうがよい
- あまり系統立って学べなくても、自由に履修選択できるほうがよい

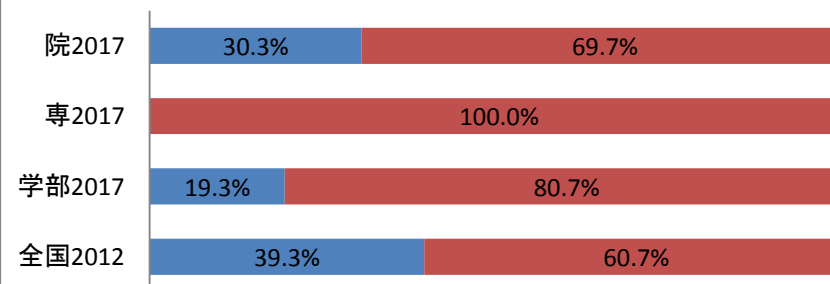


図11 (設問8-7)

- 大学の学習の方法は、大学の授業で指導を受けるのがよい
- 大学での学習の方法は、学生が自分で工夫するのがよい

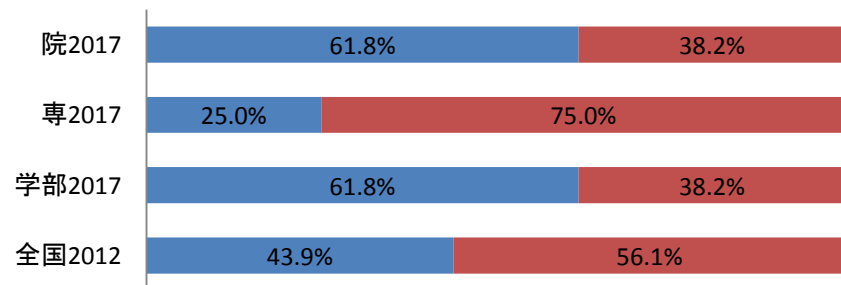


図12 (設問8-8)

- 学生は将来やりたいことを決めて、授業を受けるのがよい
- 学生は授業を通じて、将来やりたいことを見つけるほうがよい

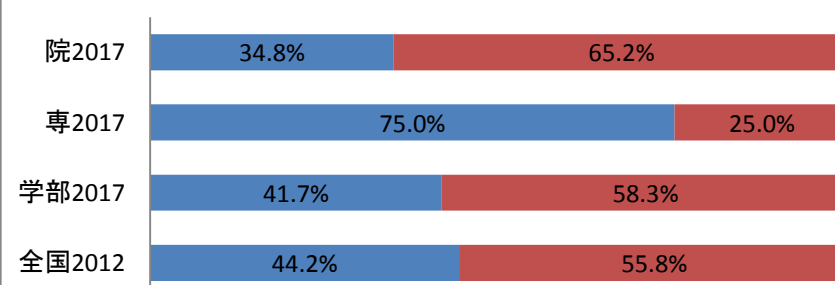


図13 (設問8-9)

- 授業以外でも、大学の教員は積極的に学生と交流するほうがよい
- 授業以外では、大学の教員は必要以上に学生と交流しなくてもよい

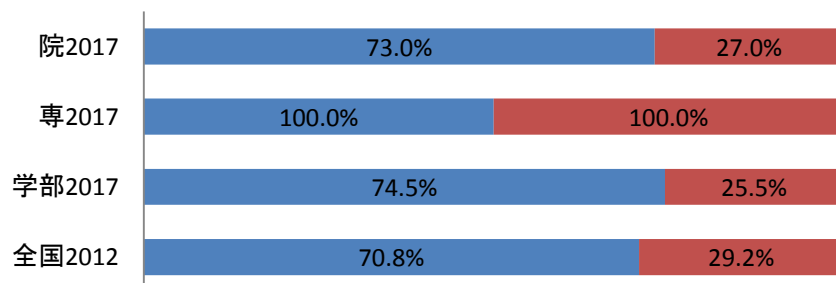


図14 (設問8-10)

- 学生生活については、大学の教員が指導・支援するほうがよい
- 学生生活については、学生の自主性に任せるほうがよい

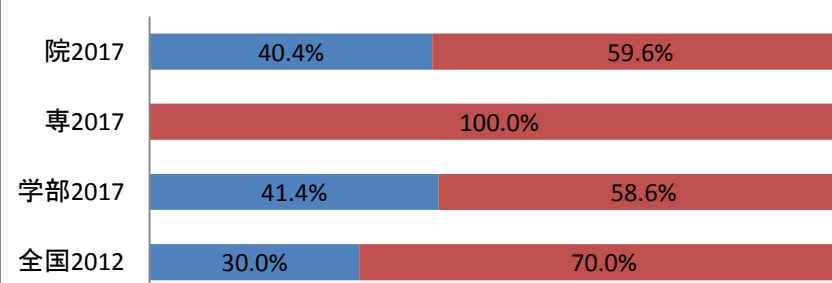


図15 (設問8-11)

- 就職については、大学の指導・支援にもとづいて活動するほうがよい
- 就職については、学生の自主性にもとづいて活動するほうがよい

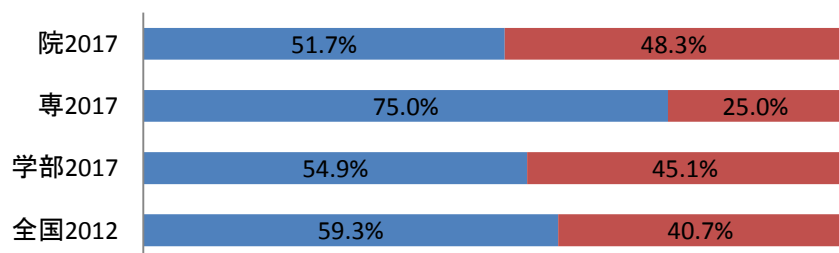


図16 (設問8-12)

- 高校までに習得すべき基礎学力の不足は、大学の授業で指導すべきだ
- 高校までに習得すべき基礎学力の不足は、学生が自主的に補うべきだ

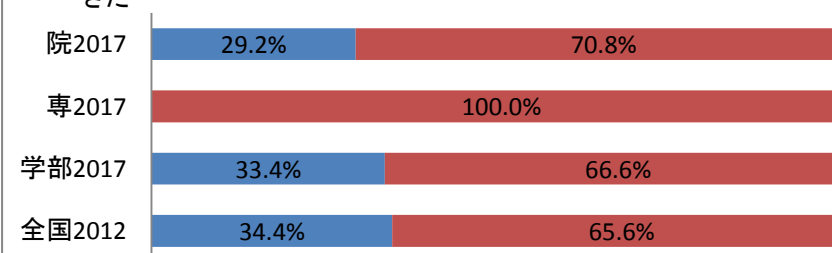


図17 (設問8-13)

■ 大学では答えのない問題について、自分なりの解を探究する学びが重要だ

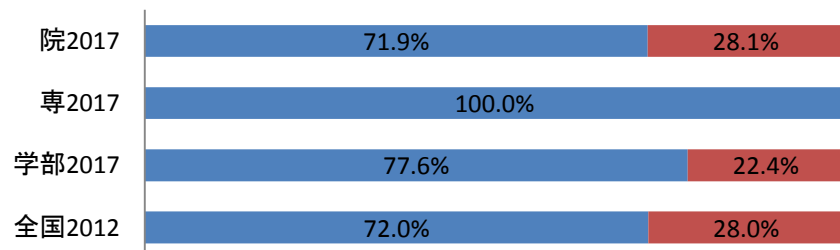


図18 (設問8-14)

■ 学生が知識や技能を身につけられるかどうかは、大学の教育の責任だ

■ 学生が知識や技能を身につけられるかどうかは、学生自身の責任だ

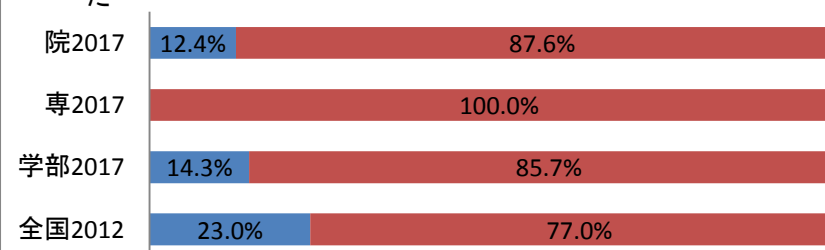


図19 (設問6-2) 専門実技に関する予習復習の時間

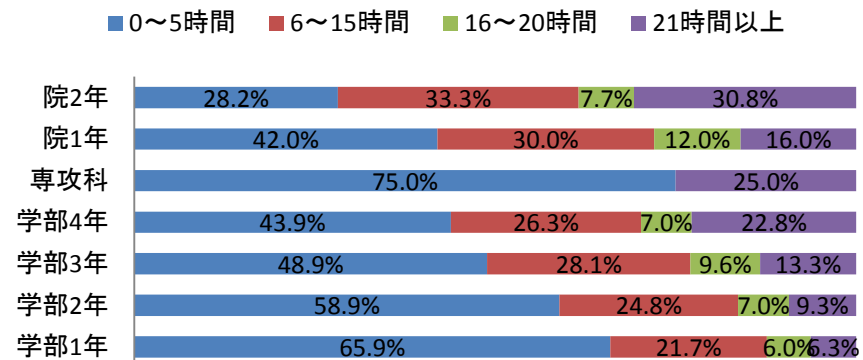


図20 (設問6-3) 専門実技以外の予習復習の時間

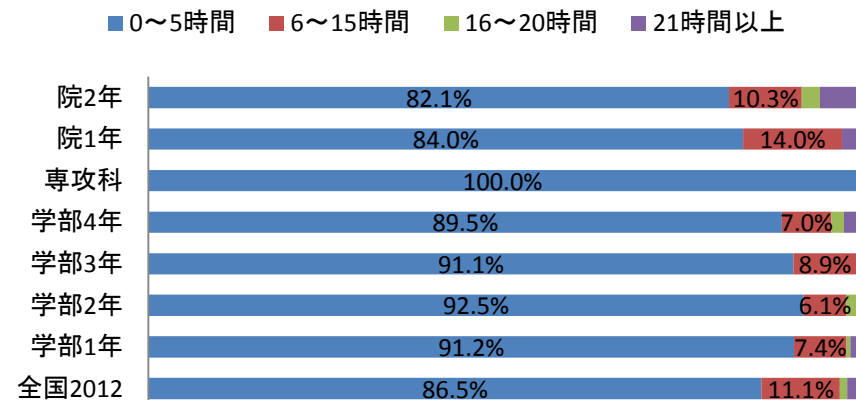


図21 (設問9-1) 授業の予習をする

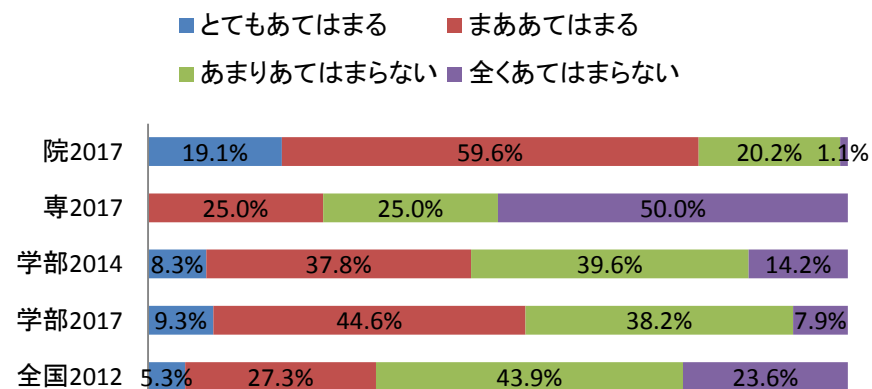


図22 (設問9-6) 授業の復習をする

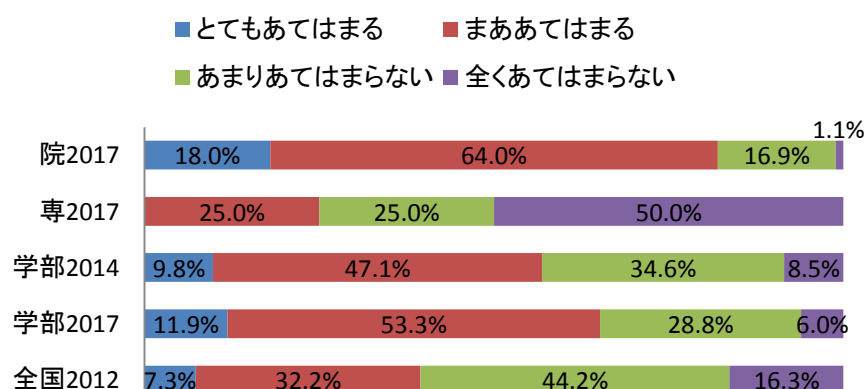


図23 (設問6-2)学部コース別:専門実技に関する予習復習の時間

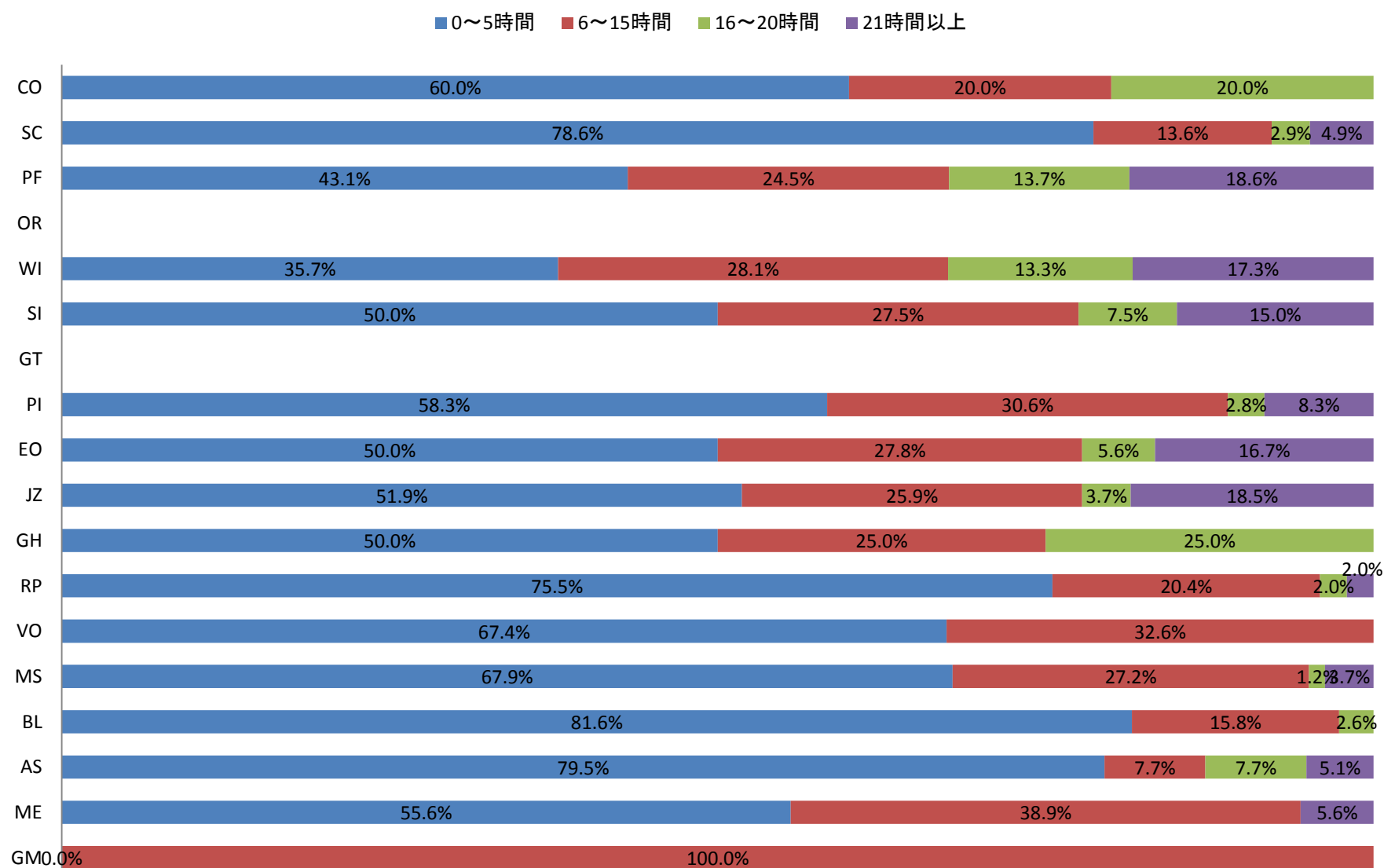


図24 (設問9-3)授業でわからなかったことは先生に質問する

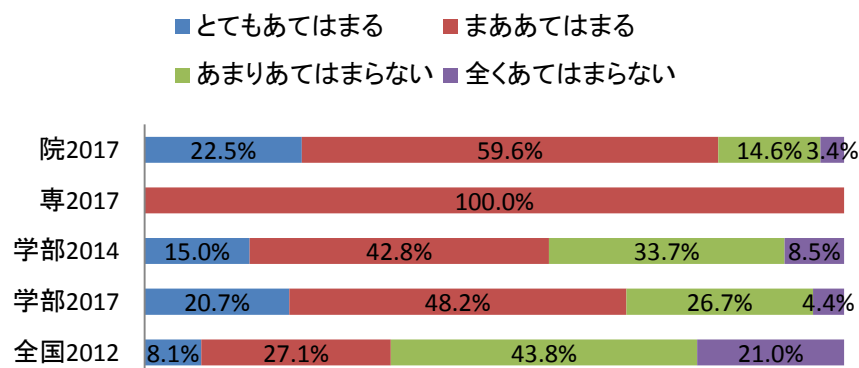


図25 (設問9-5)グループワークやディスカッションでは、積極的に貢献する

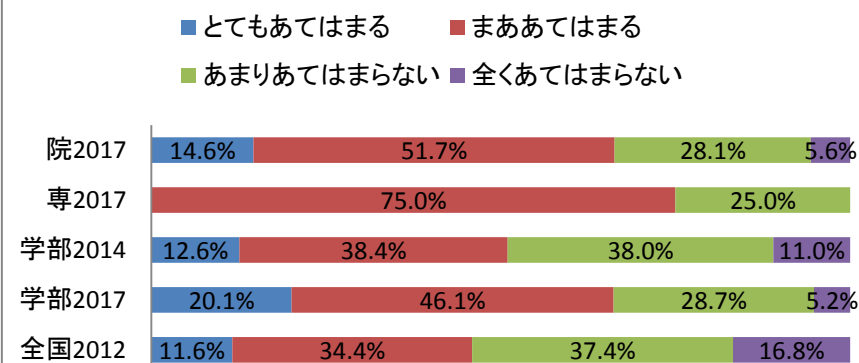


図26 (設問9-7)授業でわからなかったことは自分で調べる

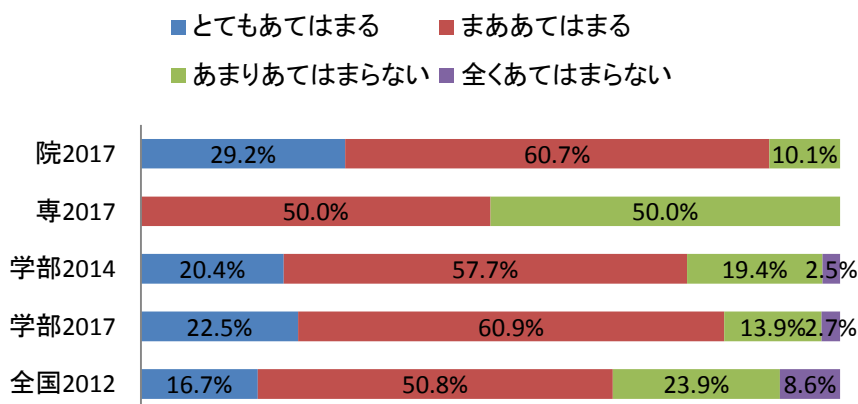


図27 (設問9-8)授業で興味をもったことについて自主的に勉強する

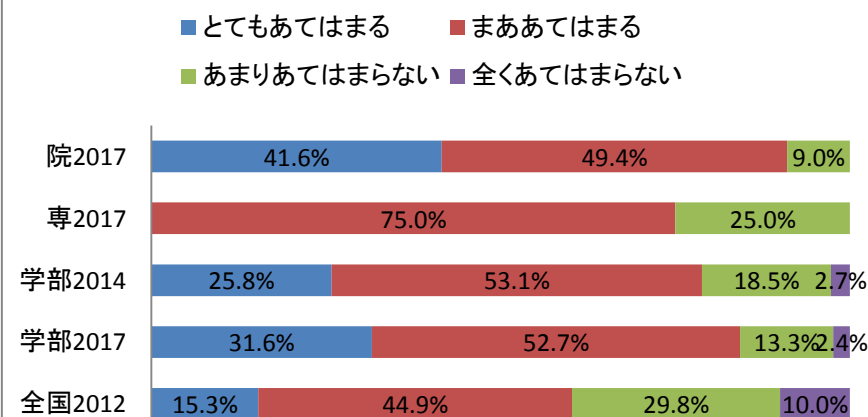


図28 (設問9-9) 授業とは関係なく、
興味をもったことについて自主的に勉強する

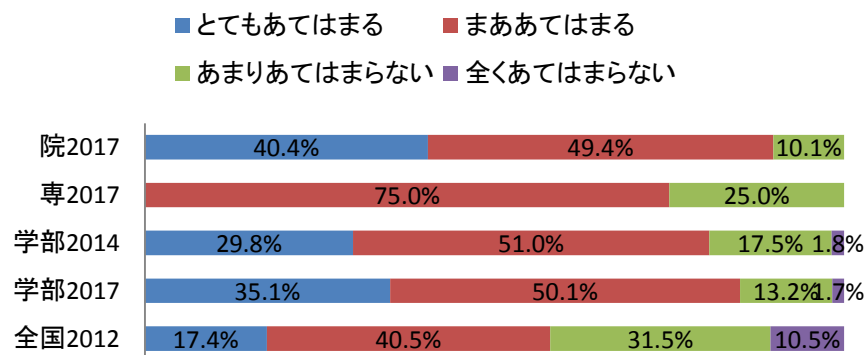


図29 (設問9-12) 自分の意見で継続的に勉強する

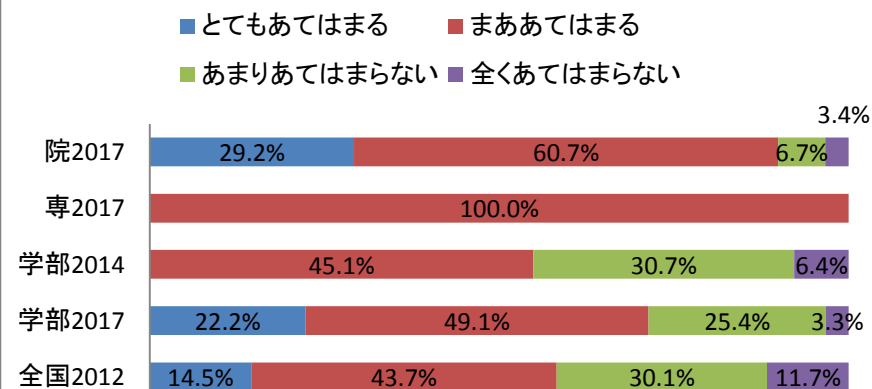


図30 (設問10-8) 授業についていけないと感じる

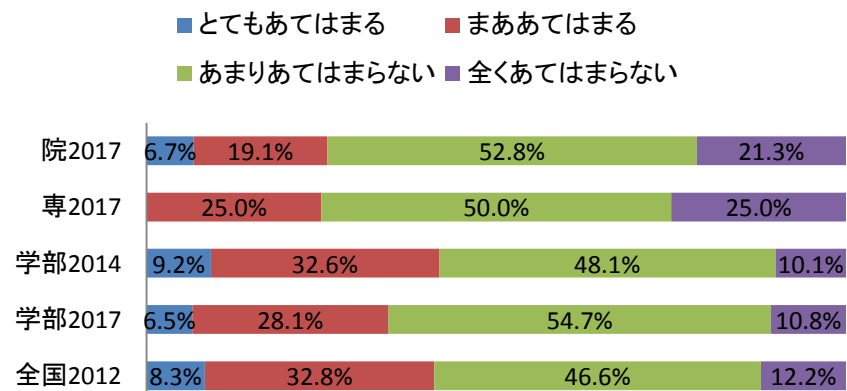


図31 (設問10-9) 授業に興味・関心がもてない

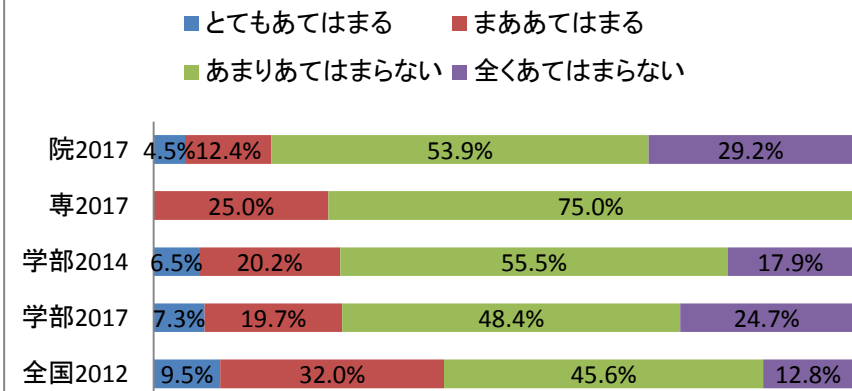


図32 (設問11-1)人と協力しながらものごとを進める

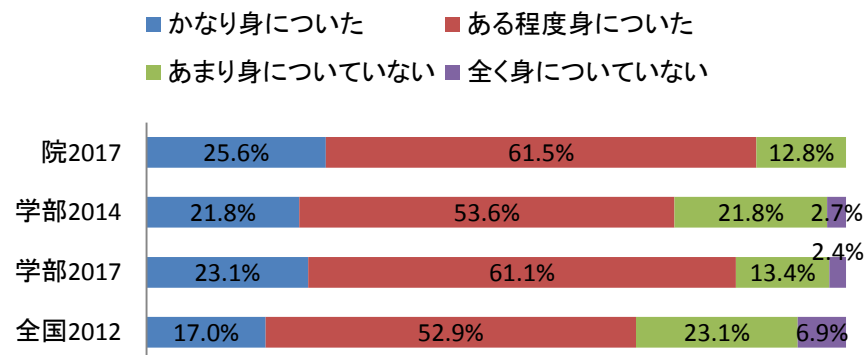


図33 (設問11-2)自ら先頭に立って行動し、グループをまとめる

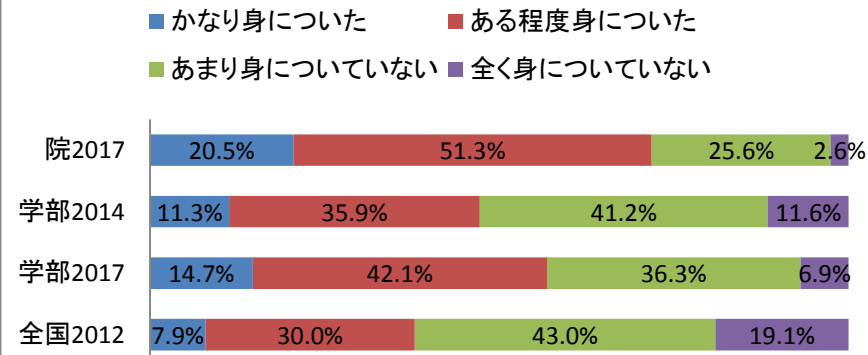


図34 (設問11-8)自分で目標を設定し、計画的に行動する

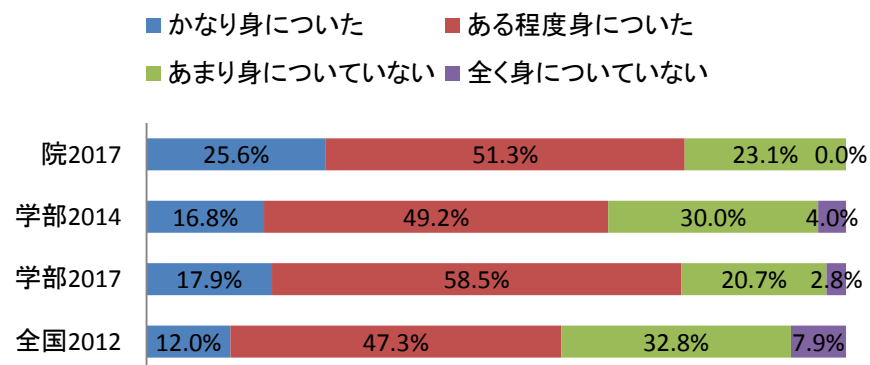


図35 (設問11-10)自分の適性や能力を把握する

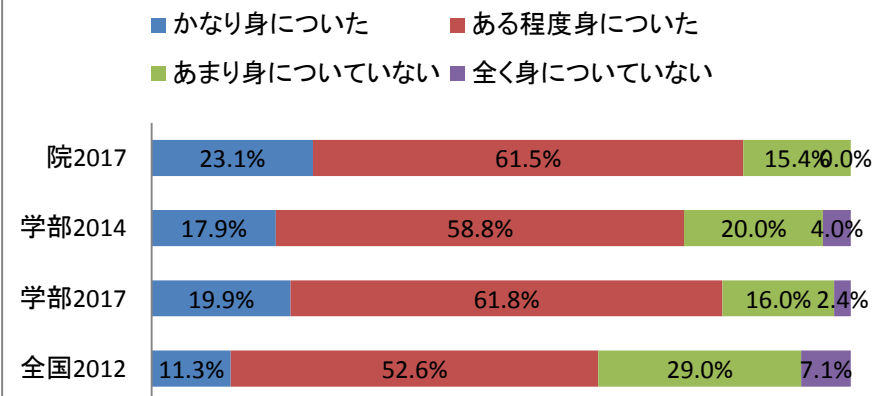


図36 (設問11-15)コンピュータを使ってデータの作成・整理・分析をする

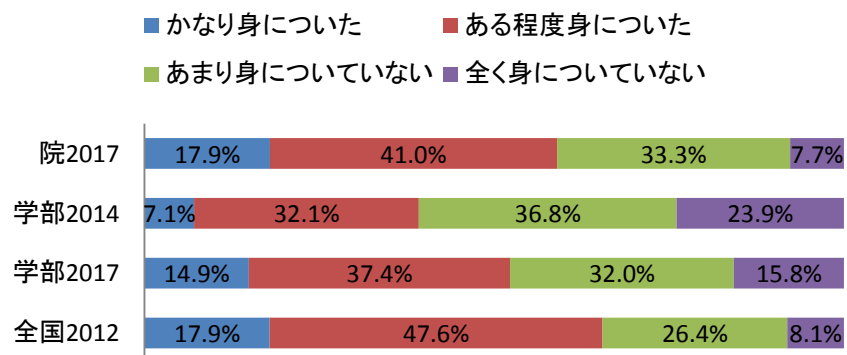


図37 (設問11-19)問題を解決するために、数式や図・グラフを利用する

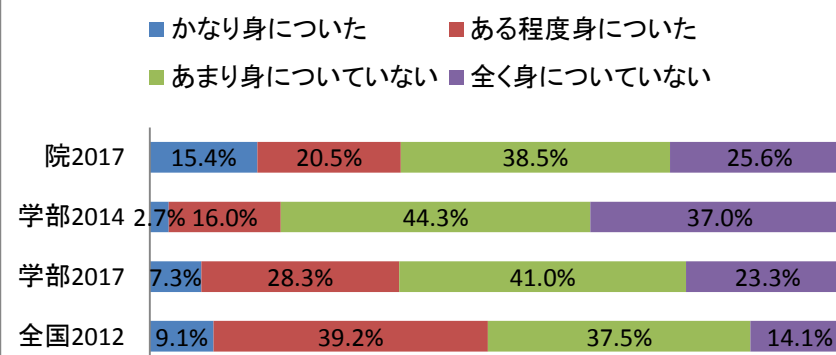


図38 (設問11-22)既存の枠にとらわれず、新しい発想やアイデアを出す

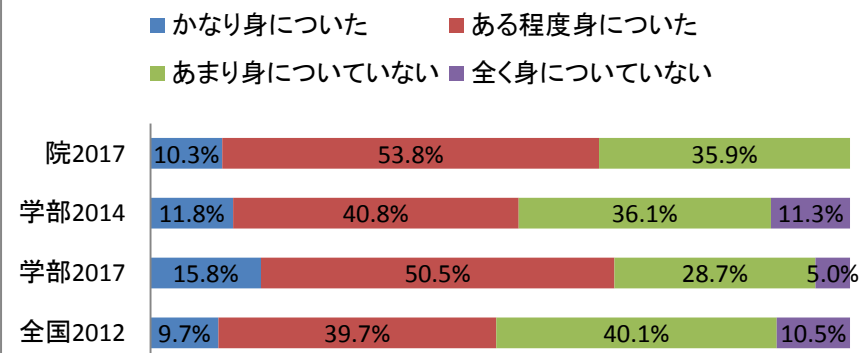


図39 (設問11-24)専門分野の基礎的な知識・技術を身につける

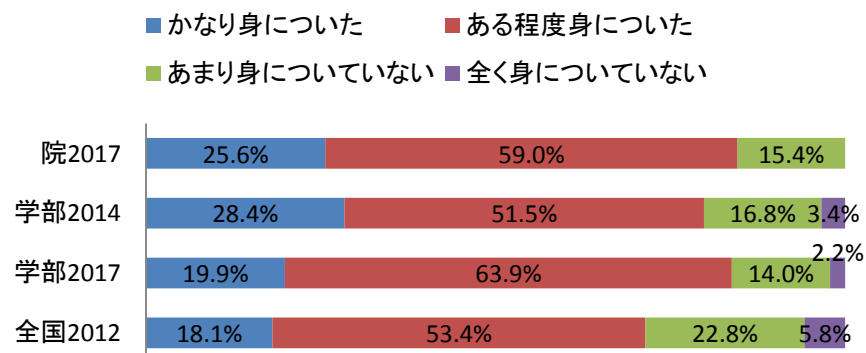


図40 (設問11-26)国際的な視野を身につける

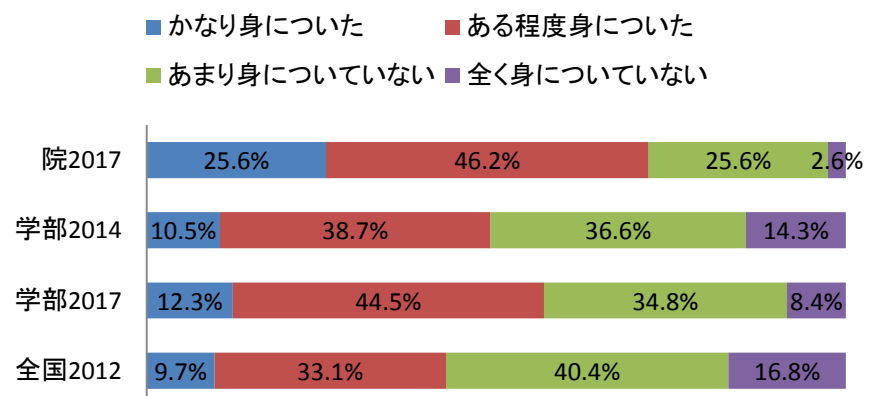


図41 (設問13)有意義な授業の特徴

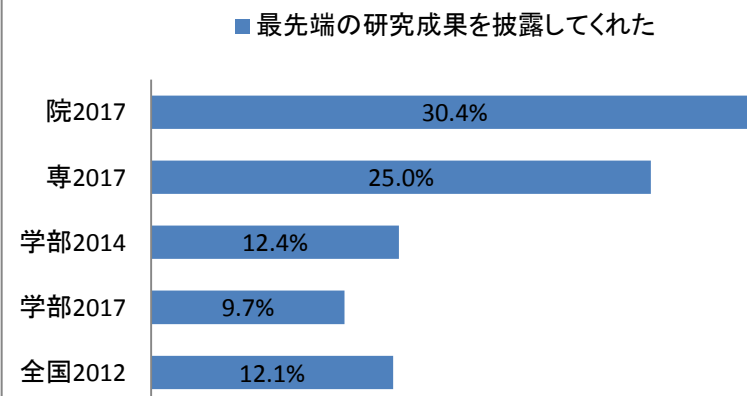


図42 (設問13)有意義な授業の特徴

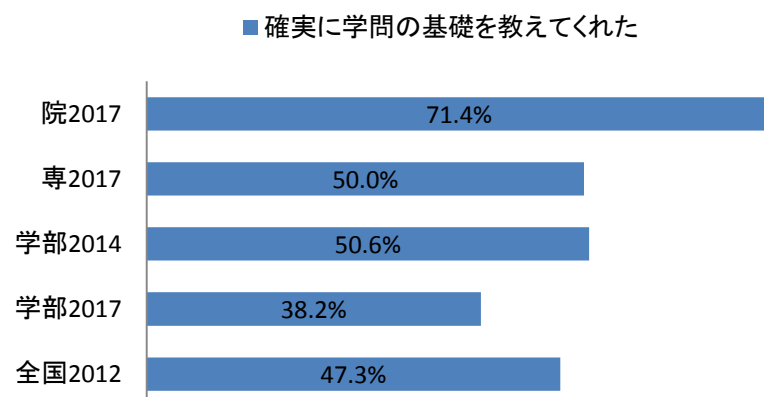


図43 (設問13)有意義な授業の特徴

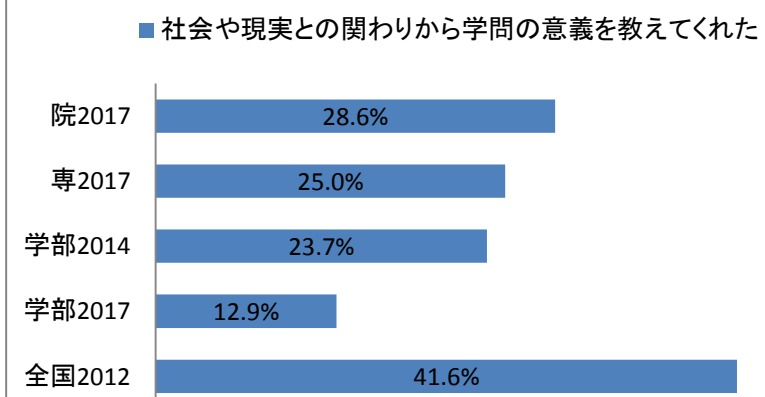


図44 (設問13)有意義な授業の特徴

■ 将来に役立つ実践的な知識や技能を教えてくれた

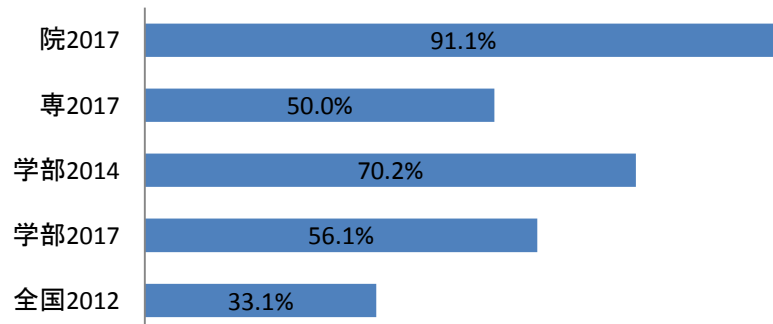


図45 (設問13)有意義な授業の特徴

■ 資格の取得に役立つ情報やテクニックを教えてくれた

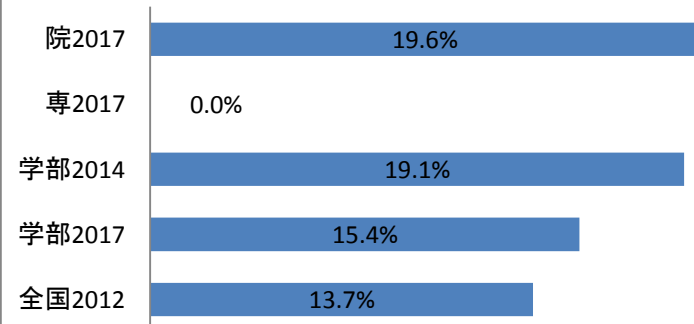


図46 (設問13)有意義な授業の特徴

■ 教え方がうまかった

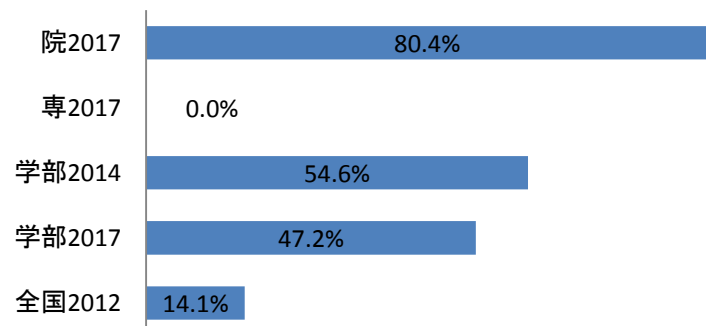


図47 (設問13)有意義な授業の特徴

■ 自分自身や将来やりたいことを考えるきっかけになった

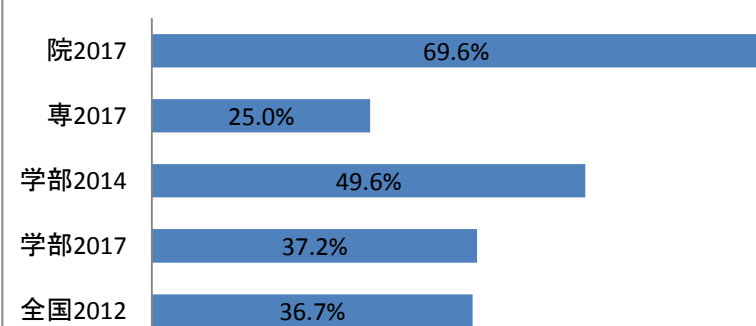


図48 (設問14-6)施設・設備(図書館やインターネットの利用など)に対する満足度

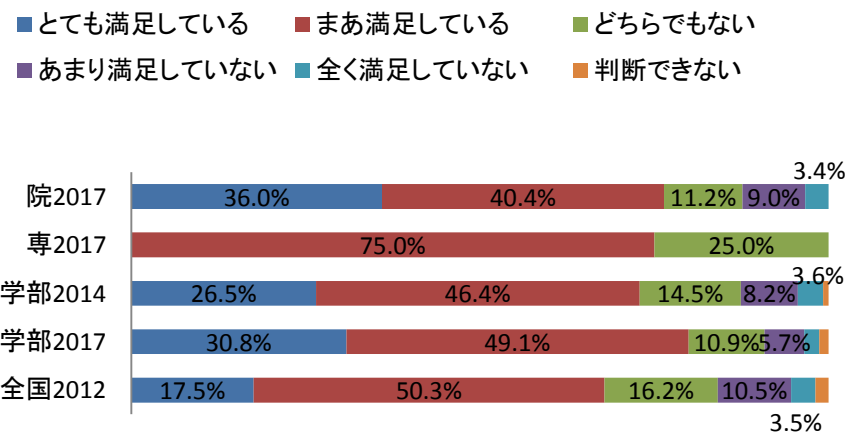


図49 (設問14-2)自習環境(練習室)に対する満足度

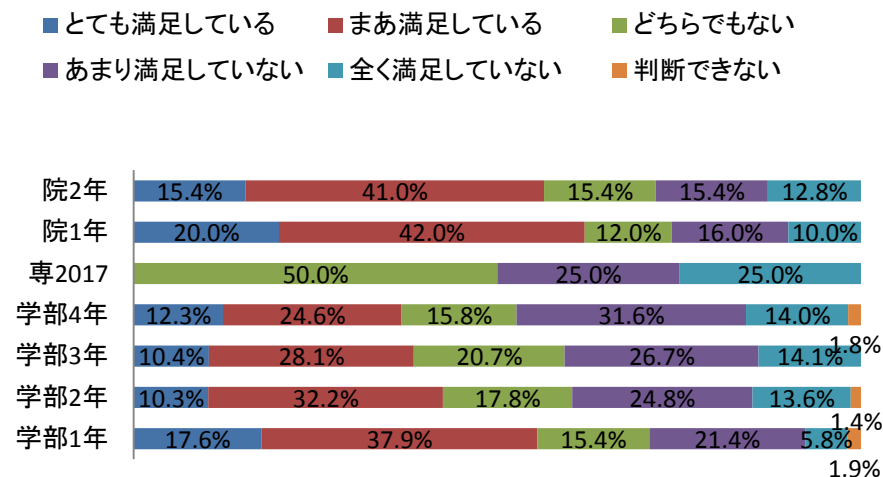


図50 (設問14-3)学習支援の体制(履修相談・履修登録・学習相談・補習など)に対する満足度

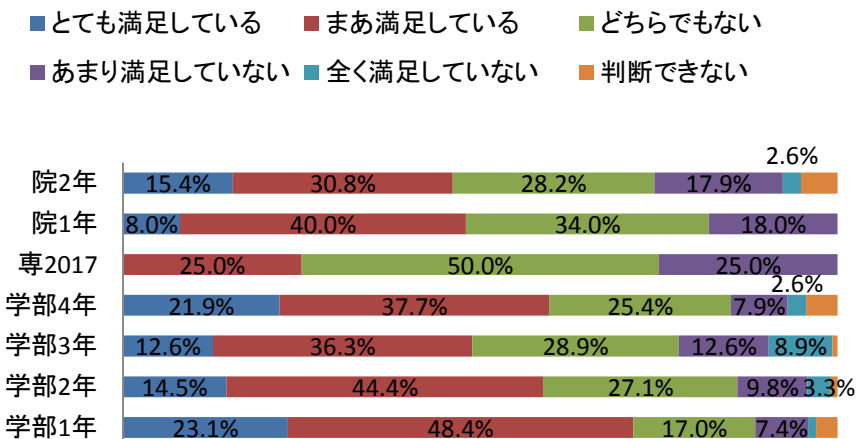


図51 (設問14-4)進路支援の体制(就職セミナーやガイダンスなど)に対する満足度

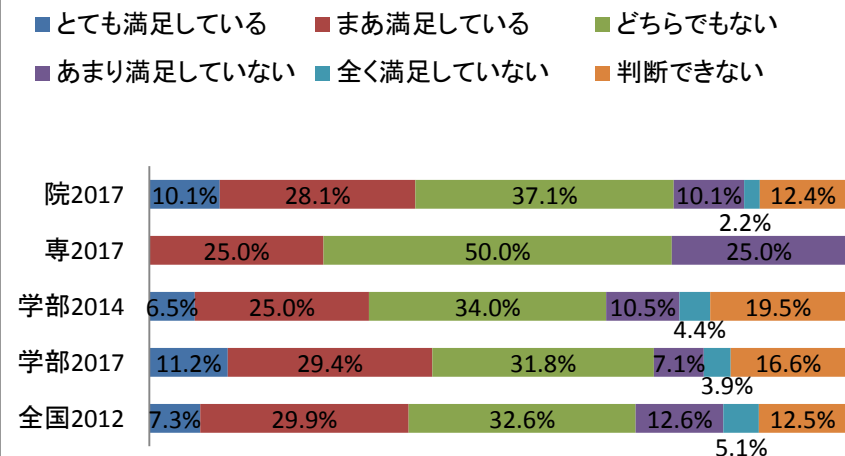


図52 (設問14-5) 教員(専門性の高さやよい影響を受けるなど)に対する満足度

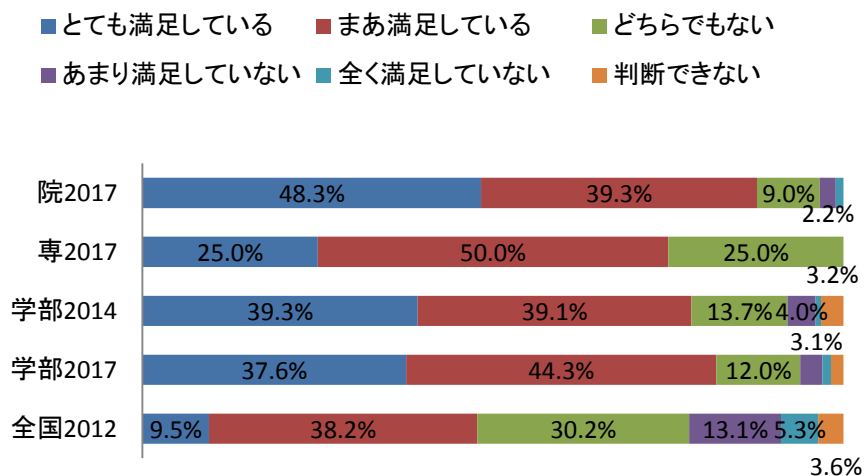


図53 (設問14-6) 授業・教育システム(授業内容やカリキュラムなど)に対する満足度

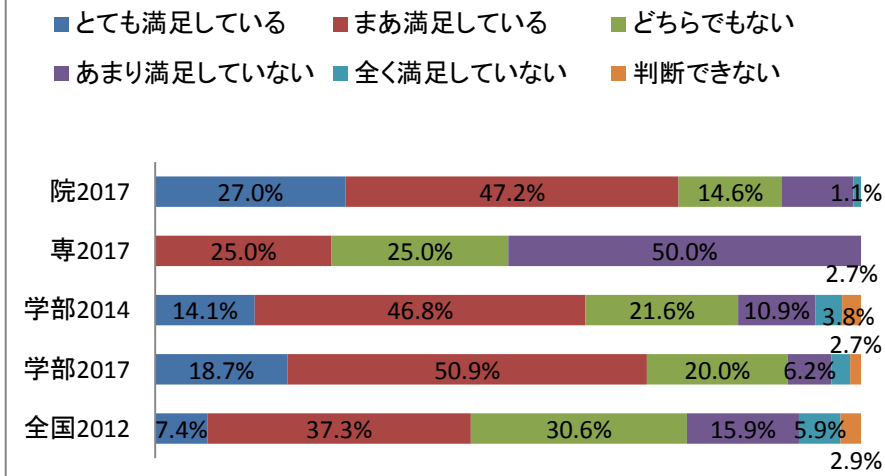


図54 (設問14-7) 友人関係に対する満足度

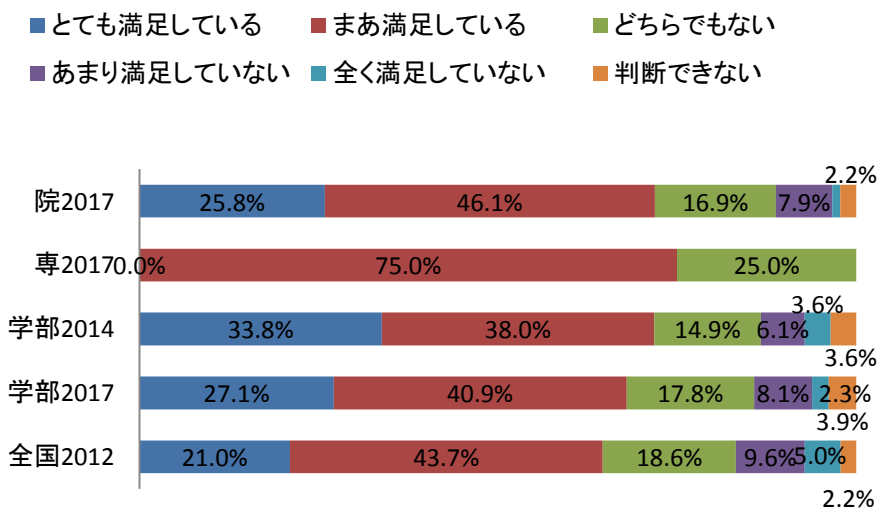
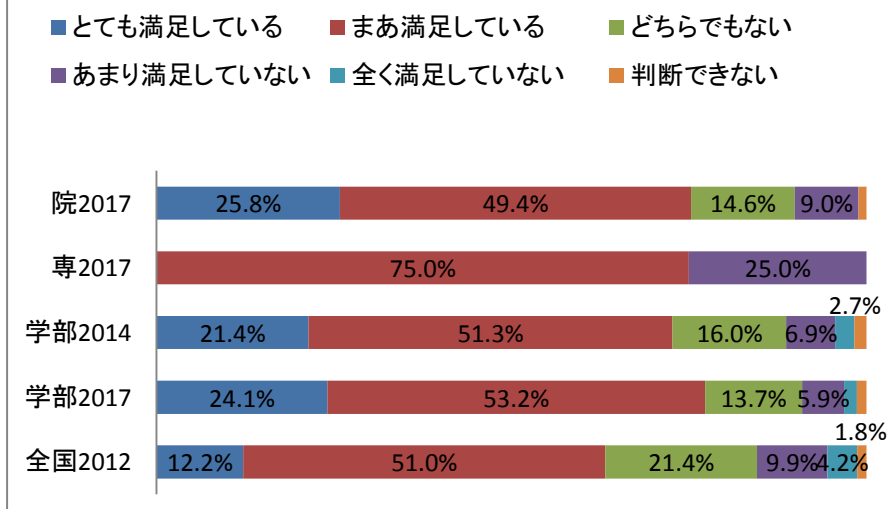


図55 (設問14-8) 大学生活に対する満足度



		2012 全国	学部								専攻科				大学院													
			1年(2017)	2年(2017)	3年(2017)	4年(2017)	2017合計	2016	2015	2014	2017	2016	2015	1年	2年	2017合計	2016	2015										
14-4	進路支援の体制 (就職セミナーや ガイダンスなど)	とても満足している	7.3%	49	13.5%	21	9.8%	8	5.9%	15	13.2%	93	11.2%	6.6%	9.2%	6.5%	0	0.0%	12.5%	16.7%	5	10.0%	4	10.3%	9	10.1%	7.1%	6.5%
		まあ満足している	29.9%	104	28.6%	73	34.1%	38	28.1%	28	24.6%	243	29.4%	28.4%	24.0%	25.0%	1	25.0%	25.0%	33.3%	10	20.0%	15	38.5%	25	28.1%	26.8%	25.0%
		どちらでもない	32.6%	108	29.7%	80	37.4%	46	34.1%	29	25.4%	263	31.8%	35.9%	30.6%	34.0%	2	50.0%	0.0%	33.3%	22	44.0%	11	28.2%	33	37.1%	35.7%	34.0%
		あまり満足していない	12.6%	18	4.9%	13	6.1%	16	11.9%	12	10.5%	59	7.1%	8.1%	8.5%	10.5%	1	25.0%	50.0%	0.0%	4	8.0%	5	12.8%	9	10.1%	8.9%	10.5%
		全く満足していない	5.1%	2	0.5%	3	1.4%	11	8.1%	16	14.0%	32	3.9%	4.7%	6.1%	4.4%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	2	5.1%	2	2.2%	3.6%	4.4%
		判断できない	12.5%	83	22.8%	24	11.2%	16	11.9%	14	12.3%	137	16.6%	16.2%	21.6%	19.5%	0	0.0%	12.5%	16.7%	9	18.0%	2	5.1%	11	12.4%	17.9%	19.5%
		合計		364		214		135		114		827						4				50		39		89		
14-5	教員(専門性の 高さやよい影響を 受けるなど)	とても満足している	9.5%	168	46.2%	66	30.8%	35	25.9%	42	36.8%	311	37.6%	31.7%	37.1%	39.3%	1	25.0%	50.0%	33.3%	22	44.0%	21	53.8%	43	48.3%	44.6%	39.3%
		まあ満足している	38.2%	147	40.4%	103	48.1%	64	47.4%	52	45.6%	366	44.3%	45.6%	42.7%	39.1%	2	50.0%	25.0%	66.7%	20	40.0%	15	38.5%	35	39.3%	33.9%	39.1%
		どちらでもない	30.2%	30	8.2%	29	13.6%	27	20.0%	13	11.4%	99	12.0%	14.5%	15.1%	13.7%	1	25.0%	12.5%	0.0%	6	12.0%	2	5.1%	8	9.0%	10.7%	13.7%
		あまり満足していない	13.1%	10	2.7%	12	5.6%	4	3.0%	0	0.0%	26	3.1%	5.1%	2.7%	4.0%	0	0.0%	12.5%	0.0%	1	2.0%	1	2.6%	2	2.2%	7.1%	4.0%
		全く満足していない	5.3%	2	0.5%	2	0.9%	4	3.0%	2	1.8%	10	1.2%	1.4%	0.7%	0.8%	0	0.0%	0.0%	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	1	1.1%	1.8%	0.8%
		判断できない	3.6%	7	1.9%	2	0.9%	1	0.7%	5	4.4%	15	1.8%	1.7%	1.8%	3.2%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1.8%	3.2%
		合計		364		214		135		114		827						4				50		39		89		
14-6	授業・教育システ ム(授業内容やカ リキュラムなど)	とても満足している	7.4%	88	24.2%	32	15.0%	15	11.1%	20	17.5%	155	18.7%	13.7%	17.3%	14.1%	0	0.0%	12.5%	33.3%	12	24.0%	12	30.8%	24	27.0%	17.9%	14.1%
		まあ満足している	37.3%	188	51.6%	105	49.1%	69	51.1%	59	51.8%	421	50.9%	51.2%	46.1%	46.8%	1	25.0%	37.5%	66.7%	26	52.0%	16	41.0%	42	47.2%	44.6%	46.8%
		どちらでもない	30.6%	57	15.7%	51	23.8%	37	27.4%	20	17.5%	165	20.0%	21.7%	22.7%	21.6%	1	25.0%	37.5%	0.0%	7	14.0%	6	15.4%	13	14.6%	17.9%	21.6%
		あまり満足していない	15.9%	19	5.2%	20	9.3%	6	4.4%	6	5.3%	51	6.2%	9.5%	7.9%	10.9%	2	50.0%	12.5%	0.0%	5	10.0%	4	10.3%	9	10.1%	16.1%	10.9%
		全く満足していない	5.9%	5	1.4%	5	2.3%	7	5.2%	5	4.4%	22	2.7%	2.2%	3.4%	3.8%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	1.1%	3.6%	3.8%
		判断できない	2.9%	7	1.9%	1	0.5%	1	0.7%	4	3.5%	13	1.6%	1.6%	2.7%	2.7%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.0%	2.7%
		合計		364		214		135		114		827						4				50		39		89		
14-7	友人関係	とても満足している	21.0%	101	27.7%	49	22.9%	27	20.0%	47	41.2%	224	27.1%	25.7%	29.9%	33.8%	0	0.0%	25.0%	33.3%	11	22.0%	12	30.8%	23	25.8%	33.9%	33.8%
		まあ満足している	43.7%	147	40.4%	91	42.5%	56	41.5%	44	38.6%	338	40.9%	44.0%	42.7%	38.0%	3	75.0%	50.0%	66.7%	25	50.0%	16	41.0%	41	46.1%	46.4%	38.0%
		どちらでもない	18.6%	57	15.7%	44	20.6%	30	22.2%	16	14.0%	147	17.8%	16.8%	16.0%	14.9%	1	25.0%	0.0%	0.0%	7	14.0%	8	20.5%	15	16.9%	8.9%	14.9%
		あまり満足していない	9.6%	36	9.9%	16	7.5%	12	8.9%	3	2.6%	67	8.1%	8.6%	7.9%	6.1%	0	0.0%	12.5%	0.0%	5	10.0%	2	5.1%	7	7.9%	5.4%	6.1%
		全く満足していない	5.0%	11	3.0%	5	2.3%	2	1.5%	1	0.9%	19	2.3%	3.0%	1.3%	3.6%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	1.1%	1.8%	3.6%
		判断できない	2.2%	12	3.3%	9	4.2%	8	5.9%	3	2.6%	32	3.9%	1.9%	2.2%	3.6%	0	0.0%	12.5%	0.0%	2	4.0%	0	0.0%	2	2.2%	3.6%	3.6%
		合計		364		214		135		114		827						4				50		39		89		
14-8	大学生生活を総合 的に判断して	とても満足している	12.2%	107	29.4%	40	18.7%	20	14.8%	32	28.1%	199	24.1%	20.0%	24.7%	21.4%	0	0.0%	25.0%	33.3%	13	26.0%	10	25.6%	23	25.8%	23.2%	21.4%
		まあ満足している	51.0%	192	52.7%	118	55.1%	68	50.4%	62	54.4%	440	53.2%	55.7%	51.7%	51.3%	3	75.0%	62.5%	66.7%	23	46.0%	21	53.8%	44	49.4%	60.7%	51.3%
		どちらでもない	21.4%	36	9.9%	37	17.3%	27	20.0%	13	11.4%	113	13.7%	14.3%	14.8%	16.0%	0	0.0%	12.5%	0.0%	8	16.0%	5	12.8%	13	14.6%	12.5%	16.0%
		あまり満足していない	9.9%	21	5.8%	12	5.6%	13	9.6%	3	2.6%	49	5.9%	6.9%	6.7%	6.9%	1	25.0%	0.0%	0.0%	6	12.0%	2	5.1%	8	9.0%	0.0%	6.9%
		全く満足していない	4.2%	5	1.4%	4	1.9%	4	3.0%	2	1.8%	15	1.8%	1.6%	1.3%	2.7%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1.8%	2.7%
		判断できない	1.3%	3	0.8%	3	1.4%	3	2.2%	2	1.8%	11	1.3%	1.5%	0.7%	1.7%	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0.0%	1	2.6%	1	1.1%	1.8%	1.7%
		合計		364		214		135		114		827						4				50		39		89		